

やさしい子(豊かな心)

かしこい子(確かな学力)

たくましい子(健康と体力)

目指す学校像

あいさつ・返事、歌声、遊び合いの声が響く学校
児童が安心して自己表現し、良さを発揮できる学校

- ◆児童が自己実現できる学校
- ◆基礎的基本的な学力が身につく学校
- ◆活用する学力が伸びる学校
- ◆支え合い、励まし合う学校
- ◆当たり前のことが当たり前に見える学校
- ◆緊急時、確認した行動がとれる学校
- ◆保護者や地域に信頼され、協力する学校

学校教育目標

◆目指す児童像

◆かしこい子

知・徳・体の調和の取れた児童の育成

- ・届く声で話すことができる子
- ・文字を丁寧に書くことができる子
- ・進んで家庭学習に取り組むことができる子
- ・自分から目を見て挨拶ができる子
- ・美しい言葉づかいができる子
- ・集団のために地道に努力することができる子
- ・あきらめず最後まで取り組むことができる子
- ・進んで運動に取り組むことができる子
- ・危機対応能力を身に付けることができる子

◆やさしい子

◆たくましい子

目指す教師像

児童を認め、励まし、所属集団を成長させていく教師

- ◆元気で明るく、学ぼうとする教師
- ◆児童の学習意欲を高める教師
- ◆支え合い、励まし合う学級をつくる教師
- ◆緊急時、確認した行動をとれる教師
- ◆学校運営の一翼を担う教師
- ◆互いに切磋琢磨し合う教職員集団
- ◆服務の厳正に努める教職員集団

◆体力向上プラン

1 体力向上の維持増進

- ・基礎基本を確実に定着させた、より楽しい体育の授業づくり
- ・進んで運動に親ませるための運動の日常化への取組

新体力テスト県平均以上項目数
64 / 96 (66.7%) に

2 家庭と連携した生活習慣の確立と食育指導

- ・健康診断の結果を生かした健康な体づくり

(重点3)

学校経営方針

教職員心を一つにし、児童一人一人と集団を変容させ、学校への信頼と協力を得る。

学校研究

★豊かな心の育成プラン

(重点1)

狭山市教育委員会委嘱研究2年目 埼玉県道徳教育研究推進モデル校

よりよく生きようとする児童の育成

～ねらいとする価値を明確にし、児童の内面を高めさせていく道徳の授業～

1 やさしい心を育てる教育活動の推進

- ・体験活動による交流活動を充実させた福祉教育
- ・「指導の目安」に基づく段階的な学活(1)の指導
- ・いじめや差別のない学級づくりと全教育活動による人権教育

2 組織的な生徒指導の推進

- ・講話朝会と学校のきまりによる一貫した指導
- ・時季を逃さない教育相談や就学相談、ケース会議
- ・「もくもくびかびか」合言葉による清掃指導

(重点2)

☆学力向上プラン

1 知識・技能の確実な習得

- ・意図的、計画的な国語タイムと読書タイム
- ・習熟の程度に応じた算数科の少人数指導
- ・下敷きと消しゴムを使用したノート指導
- ・「家庭学習の手引き」による家庭学習の習慣化
- ・正しい姿勢と返事の仕方、統一した号令

3つの達成目標効果の検証正答率 98.5%に

2 活用する学力の育成

- ・問題解決的な学習過程
- ・学習のめあての提示と児童の言葉によるまとめ
- ・単元を貫く「言語活動」による国語科指導
- ・ICTを効果的に活用した授業

全国学習状況調査領域【活用】正答率 54%に
埼玉県学習状況調査正答率 72%に

安心・安全な学校づくり

- ・緊急メールシステムの活用と対応
- ・火災・地震や不審者対応、引き取り、AEDを使用した訓練
- ・保護者(校外委員)、近隣幼稚小中学校、学童保育室、カーポートリーダー、学校応援団、SSVC、自治会、放課後クラブ、公民館等地域の公共施設との連携
- ・SSVC、地域ボランティアによる「花いっぱい運動」

具体的な取組

特色ある教育活動

保護者・地域との連携

- ★①木曜業前 「心豊かな日」「除草・落ち葉掃き」 ②月・金・土曜業前 「朝読書」「読み聞かせ」
- ③水曜星休み 異年齢集団活動「なかよし大集合」 ④幼・保・けやき学級、中学校との交流
- ☆①水曜 6校時と長期休業中「補習」 ②算数授業5分間「習得クイズ」 ③第2.3.4水曜業前「国語タイム」
- ◆①集団行動の徹底 ②マジックカードの利用 ③体力テストの結果の掲示 ④「もりもりタイム」の取組